

# 徳之島町 町史編さん だより

(徳之島町内全戸配布)

第16号

令和5年(2023)4.1

## 徳之島町史の集大成！「<sup>つうし</sup>通史編」の編さん ラストスパート！

徳之島にはいつからヒトが暮らしていたのでしょうか。

そんな問いから始まり、最新の研究成果と豊富に写真・図を掲載し、3万年前から令和4年までの徳之島・徳之島町の歴史を描きます。その一部をご紹介します。

第三章 遺跡からみた先史・原史時代の徳之島町



上：熊本大学による城島遺跡発掘調査（1989年）  
下：徳之島町南原における水中調査（2019年）

- 第一節 これまでの遺跡調査
- 第二節 各時代の代表的な遺跡
- 第三節 遺跡の立地

「通史編1」第3章扉の案

### 「<sup>せんし</sup>先史・<sup>こだい</sup>古代・<sup>ちゆうせい</sup>中世」

・徳之島、奄美・沖縄諸島の発掘成果などをベースに、3万年前から西暦1500年代までのヒトの「<sup>くらし</sup>くらし」を描きます。文字のない時代、人びとはどんな場所にくらし、何を食べ、何に食事を盛り付け、何をとり、死者を葬ったのでしょうか。

### 「<sup>きんせい</sup>近世」

・琉球王国が編さんした歌謡集「おもろさうし」に徳之島はどのように詠まれたのでしょうか。そして、慶長14年の「琉球侵攻」など「通史」として肝となる歴史をpushしつつ、新たなチャレンジとして、徳之島を描いた絵図の読み解き、「人・モノ・船」をテーマとした徳之島・奄美諸島の姿を描きます。

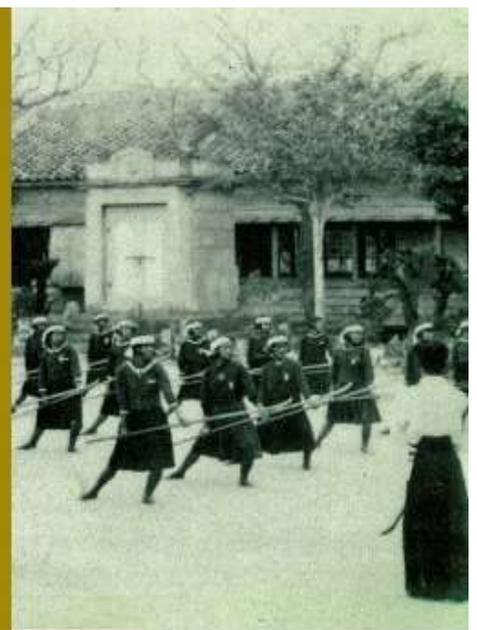
### 「<sup>きんげんだい</sup>近現代」

・明治という時代の転換期を徳之島の人びとはどのように生きたのでしょうか。経済・社会への視点をベースに、国際社会の動向も見すえています。

・「戦後最高のヒーロー！」朝潮太郎。あの時代の徳之島のみならず奄美群島の人びとの「希望」でもあった朝潮太郎の活躍と時代背景を描きます。

・徳之島町出身者が多いメディア人、「学士村」と呼ばれた教育への思いなど、徳之島町の個性を「テーマ編」として紹介します。

第九章 戦時体制下の日本と徳之島



「<sup>せんし</sup>先史・<sup>こだい</sup>古代・<sup>ちゆうせい</sup>中世」

「通史編2」第9章扉の案

追悼 <sup>しげ ひさ いさむ</sup> 重久 勇 氏 (徳之島町誌民俗・地域文化部会委員)



花徳での聞き取り調査で

町史編さんに多くのご貢献をいただいていた重久 勇氏が逝去されました。重久氏は長年にわたり、徳之島のあらゆる「不思議」を独自のフィールドワーク・ネットワークで探究され、その一端をブログでも発信されていました。

令和4年に刊行した『シマの記憶』の特色は、海をもつ全集落の「海の呼称」を網羅したことです。これは「海の呼称を聞き取ることができるのは、今が最後のチャンス」という重久氏の問いかけと粘り強いフィールドワーク(干潮の実見と聞き取り・GPS記録化)がなければ具現化できませんでした。

「何か新しい発見はない?」。編さん室に来られるたびに私たちに語りかけられるこの言葉が今でも思い出されます。最後になりましたが、重久氏からの学恩に感謝するとともに、衷心よりご冥福をお祈りいたします。

町誌編さん室 室長 竹原祐樹

知名町誌編さん検討委員会ご視察の様子

令和4年11月28日(月)に「知名町誌編さん検討委員会」の皆さまが、本町町誌編さん室へ視察調査に来られました。

本町における町誌編さんの取り組み、経過などについてご説明させていただきました。

多くの奄美群島の自治体で、2回目の自治体誌編さんがスタートしているようです!



町誌編さん事業日誌(抄)

年	月 日	内 容
令和4年	5月 28・29日	民俗編紹介(奄美・南海・南日本各紙)
		先史・古代・中世部会開催
	9月13日 20・21日	近世部会開催
		先史・古代・中世部会委員土器写真撮影等調査
	10月20日	「郷土の先人たち」選定諮問委員会開催
	11月4日 28日	通史編掲載の「三役座談会」開催 知名町誌編さん検討委員会ご来室
12月26日 ~27日	近世編の原稿最終確認	
令和5年	1月15日	先史・古代・中世部会原稿最終確認

町誌編さん事業 予定

令和5年8月下旬	・校了
// 9月	・町史編さん審議会開催
// 9月	・徳之島町史「通史編」刊行
// 10月	・徳之島町史「簡易版」(仮称)編集委員会

町誌編纂室・郷土資料館の「島のむんがたり」 「広報とくのしま」に連載中!

令和5年 1月号 第26回	「大人になる」こと	(竹原祐樹)
2月号 第27回	「徳之島の妖怪たち」	(米田博久)
3月号 第28回	『母間しゅんかね節』に想いをはせて	(尚 典子)

発行：徳之島町誌編纂室

〒891-7101 鹿児島県大島郡徳之島町亀津 2918

徳之島町生涯学習センター3階(徳之島町郷土資料館内) 電話番号：0997-82-2908

☆町誌編さん事業は、全国のみなさまから寄せられたふるさと納税の一部を活用しています。